



R / 第 2820 地区 第 7 分區 2021～22 年度 2022 年 4 月 5 日発行

Weekly

第 2986 回例会

SERVE TO CHANGE LIVES

Rotary



- ◆創立 1959 年 11 月 25 日
- ◆スポンサークラブ
土浦ロータリークラブ
- ◆姉妹クラブ
仙台東ロータリークラブ

竜ヶ崎ロータリークラブ

—今週のプログラム—

会員 5 分間卓話 (前回の続き 入会歴の長い順)
石嶋君、渡利君、菊地君、荒井君、大竹君、杉野(訓)君

本日のロータリーソング「奉仕の理想」
奉仕の理想に 集いし友よ 御国に捧げん
我等の生業 望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて 永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー

—次週以降のプログラム—

4/12 会員 5 分間卓話

第 2984 回例会記録 (2022 年 3 月 29 日開催)

点鐘・ソング	岩田副会長 ・ 四つのテスト
会長報告 岩田副会長	・ 理事会報告 先週開催された理事会にて下記の議案が承認されました。 ① ウクライナ人道義援金 会員 1 人当たり 1000 円 ② 地区研修協議会 & 地区大会にバスを貸切る
幹事報告 岩田副会長	・ 例会変更：牛久 RC 4/4(月) 19:00～ 於：牛久シャトー 観桜会のため ・ 回 覧： 第 7 分区分親睦ゴルフ大会 5/12(木) 於：ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎
委員会報告 出席委員会 秋田委員長	・ 会員数 34 名、出席数 21 名 出席率 61.76% (内 ZOOM 出席 2 名) ・ 欠席：石嶋君、菊地君、小林君、嶋田君、大貫君、 杉野(美)君、諸岡君、杉野(訓)君、関口君、 西村君、沼崎君、毛利君、小島(律)君 * 前年度に引き続き、今年度もコロナ感染症予防の為に例会を欠席する場合は、その会員を欠席扱いとしないと致します。尚メイクアップはこれまで通り受け付けます。 * ZOOM で例会を視聴された場合も出席になります。



会員 5 分間卓話 (前回の続き 入会歴の長い順)

池田 八郎 君

ロータリークラブに入会(1981年2月)して40年が過ぎました。

- ・ロータリークラブに入会した当時の思い出、また何故ロータリークラブに入会したのか。

龍ヶ崎に戻ってきてゴルフを一緒にしていた小野瀬先生に誘われ入会をすることになりましたが、その頃は職業分類が厳しく、小野瀬先生の紹介だけでは入会出来なかったのが、菊地君のお父様に紹介者になって頂き、緊張して入会した思い出があります。

入会したのは2月だったのですが、すぐにIMがあり、何も分からないながらも参加しました。場所は取手だったと思います。当時39歳で若かったですし、記憶力も良く何でも頭に入りましたから「何だ、こんなことぐらいなら自分も出来る」と会員に言ったら、大先輩に「そんなもんじゃないよ、もっと勉強なさい」と言われたことが当時の思い出です。

それから何年か経って、私が会長になり小畑さんが幹事の時に、ちょうど拡大の機運が高まり佐藤ガバナーが来て、もう一つクラブを作ろうという話になり、こういう性格のものですから「やってやろうじゃないか」と、龍ヶ崎中央RCを作りました。しかし作ったのはいいものの段々会員が少なくなり責任を感じております。これからも龍ヶ崎中央RCを陰ながら応援していきたいと思っております。

- ・40年過ぎた現在「ロータリーの目的」

その後、県の医師会の理事に推薦され、しばらくロータリークラブから遠ざかっていました。ようやく2年前に医師会会長を辞め、これからの80歳からの人生はロータリーの精神に則って、奉仕をしていければと考えております。

何しろロータリーの1番は“クラブ奉仕”2番が“職業奉仕”3番が“社会奉仕”4番目が“青少年奉仕”と書いておりまして、これからは諸岡会長、来年の工藤会長の元でもう一度社会奉仕を学び、今年度の島倉君から社会奉仕委員長を引き継いで頑張りたいと思いますので、ご指導よろしくお願い致します。



小島 孝行 君

皆様、携帯電話はどうして話が出来するのか疑問を持ったことはないですか？

本来電話であれば、通話は有線といって銅線を伝わって音声が届くのですが、携帯には線がありません。まさしく線が無いから無線というのですが、どうして線がないのに繋がっているのかということになります。これは皆様もご存じの通り、電波を伝わっています。では電波とは何でしょう。これは電気とは違い、電磁波といって磁気伝いの物の波があるのですが、それを電気で起こしてそれが空気を伝わっていくのです。それに音声を乗せる訳です。

有線電話の場合は、電線(銅線)に音声波という低周波を電氣的に信号に伝えて、それを電線を通じて送って、受けた方はその信号を振動に変えて、それをスピーカー、イヤホン等に振動させて音声にして聴くという仕組みです。

皆様、昔に糸電話をしたことがあると思います。あれは手元で振動させて糸を振動させたのが伝わって、相手の振動板を振動させて音声として聴くという仕組みでした。糸の代わりに銅線を伝わって電気の信号に変え相手に伝えるやり方が有線です。

無線は電気の信号を電磁波に変えて、そこに音声波という周波数を乗せるという作業を変調といいます。変調のやり方には二通りあります。振幅…波の幅を変えることによって音声を乗せる。これがAM(アンプリチュード・モデュレーション)。一方周波数に変化を与えて送るのがFM



(フリクエンシー・モデュレーション)。そういった電波のどこの部分に変更を加えて送るかということによって変わってきます。

電波は特別なところに向かって進んでいるわけではなく、通常、こういうところを感じないけれどもウロウロしています。それを捕まえて音声に変えているのです。ラジオはそのいい例です。仕組みは同じで放送局から音声を電波に乗せて送っています。ラジオは受信機でその受け取った電波の中から音声の部分を取り出す。これを転波といいます。そういった方法で音声を取り出しスピーカーを振動させて音にしています。

携帯は近くの中継基地・電波塔があります。そこに電波を送って、そこから有線になる場合もあるし、電波になる場合もありますが、同じような方法で音声を送っているのです。携帯が繋がるということは、電波がそこにあるということです。

転波が難しいですから、通常、人の通話を聞くことは出来ませんが、自衛隊等の研究しているところでは聞くことができます。これは盗聴ではなく傍受といいます。無線を使う場合は聞かれることが前提なので、暗号を使ってはいけません。誰でもわかるような暗号にしないという制限がかかります。従って、傍受するのはいいのですが、それを利用してはいけません。

他にも話したいことは沢山ありますが、またの機会にしたいと思います。

秋田 光祥 君

先週の毛利君のお話を週報で読みました。先ほどの池田君の懐かしいお話も聞いていたら、そういえば菅原さんの奥様の運転で栃木の地区大会に行ったな、とか色々思い出しました。

原稿も用意してこなかったのでも何を話そうかと迷います。

寺の話だと、井上ひさしの「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことを如何に…」なんていいですけど、私はそんなことは出来ないの、寺の話は出来ません。

市内にお住まいの方はご存じでしょうけど、出身中学が統合され、城南中学校と愛宕中学校が一緒になり新生の龍ヶ崎中学校になりました。私は城南中4回卒業で、中学1年の時に大宮中学と一緒になるということで、クラスから5人ばかり大宮中学へ交換学生として行けと言われて、1週間行きました。その後、城南中へ移ってくるわけですが、男子生徒は机と椅子。女子生徒は科学実験のピーカーとかフラスコとか持って、郵便局の前の道ずっと歩いて中学まで運んだんです。今だったらそんなこと有り得ないでしょうけど、そんな思い出があります。

今、ウクライナが戦争していますけれど、向田邦子さんの「文字のない手紙」というエッセイは向田邦子さんの妹さんが戦争中に疎開した時の話です。お父さんが葉書を何十枚もその一番下の娘さんに書いたそうです。「元気だったら○を書け。元気じゃなかったら×を書け」。始めは○の葉書がしょっちゅう来ていたらしいですけど、段々○が小さくなってきて、そのうち×。元気じゃない訳です。その×の葉書も来なくなったらしいです。たまたま、別の妹さんが疎開先の近くにいて、その手紙が来なくなった妹さんを訪ねたら、小さな声でシクシク泣いていたらしいです。向田邦子さんのお父さんは、大分手のつけられないような亭主関白だったらしいですけど、もう大変心配して、帰らせようとして、いよいよ帰ってくるという日に、息子さんが途中まで迎えに行ったら、お父さんが下駄も履かずに裸足で娘さんを途中まで迎えに行き抱きしめた。という話を書いてありました。今、ウクライナでこんなに苦しんでいるのは女性、女の子、老人です。もう早く終結してほしいと思っています。

私は向田邦子さんが大好きで、一番頭に残っているのは「書いたことは消しゴムで消せるけれども話したことは消しゴムで消せない」と仰っていて、なるほどと。先ほど、その椅子に座っていて、余計なことと言うと消せないから無難な話をしようと思っていました。以上です。ありがとうございました。



ウクライナ情勢に関する国際ロータリーからの声明

世界最大の人道支援団体の一つとして、ロータリーは「平和」を世界的使命の礎としてきました。私たちは、国際社会とともに即座の停戦、ロシア軍の撤退、および対話を通じた対立解決のための外交努力の再開を求めます。過去 10 年間、ウクライナ、ロシア、および近隣諸国のロータリークラブは、国の違いを超えて、親善を推進し、戦争や暴力の被害者への支援を先導する平和構築プロジェクトに積極的に取り組んできました。私たちは今、この悲劇的な出来事に直面しているウクライナのロータリー会員や人びとのために祈ります。国際ロータリーは、救援物資や支援を提供し、ウクライナ地域に平和をもたらすために全力を尽くします。

国際ロータリー-25-Feb-2022

国際ロータリー第 2820 地区のウクライナ支援 新井和雄ガバナー

昨年当地区がプロジェクトホストとなった“ロータリー奉仕デー”「地球環境保全グローバルプロジェクト」に、ウクライナではルーツのロータリークラブが地域ホストとなり、市民と共に参加してくれました。

その友人達から送られてくる SOS に対し、当地区は行動を開始します。我々国際ロータリー第 2820 地区は、第 2232 地区（ウクライナ）、国境なき医師団、UNHCR など、関係団体が開始した、医療用品・衛生用品・飲料水・食料・生活用品の支給や医療活動などの人道支援活動に義捐金を送ります。つきましては地区内クラブの皆様はもとより、広く義捐金を募ります。なお、会員以外からの義捐金については、各クラブ取りまとめの上送金してください。皆様の善意をお待ち申し上げます。

（クラブより会員 1 人当たり 1000 円の義捐金を地区へ送金しました）



4 月の記念日、おめでとうございます

お誕生日

- ・ 1 日：島倉秀也君
- ・ 4 日：小林仁君

奥様お誕生日

- ・ 12 日：関口真由美さん
- ・ 14 日：嶋田法子さん
- ・ 17 日：小林幸枝さん
- ・ 23 日：海老原玲子さん
- ・ 29 日：糸賀文子さん

結婚記念日

- ・ 1 日：糸賀祥治君と文子さん
- ・ 17 日：阿部孝義君と美恵子さん
- ・ 18 日：嶋田一郎君と法子さん

ニコニコボックス

私は進んで奉仕の資金を提供します

¥2,000

島倉君 今週高齢者になります。

ご芳志の寄金、ありがとうございました。

小計	1 件	¥	2,000
累計	207 件	¥	777,000

通常例会を欠席される方は当日午前 10 時までに嶋田副 S A A （電話 090-4741-4839）に必ずご連絡ください。

R I 第 2820 地区・第 7 分区 竜ヶ崎ロータリークラブ

URL: <http://ryugasaki-rc.org/>

☆例会日：火曜日・12：30～13：30

☆会長：諸岡佳子

☆幹事：伊東寂円

☆S A A：小島律子

☆例会場：松泉閣

〒301-0012 竜ヶ崎市上町 4675

電話 0297-62-0154